



クレア北京事務所概要

自治体国際化協会（Council of Local Authorities for International Relations : CLAIR/クレア）は、地方自治体の国際化事業を支援し、地域の国際化を一層推進することを目的に、1988年、地方自治体の共同組織（財団法人）として発足しました。クレアは、東京に本部・事務局を置き、世界の7つの主要都市（ニューヨーク・ロンドン・パリ・シンガポール・ソウル・シドニー・北京）に海外事務所を設置しています。1997年12月に開設された北京事務所では、中国政府および中国の地方政府等と連携しながら、次の活動に取り組んでいます。

- ① 地方自治体の中国での活動支援
- ② 日中両国の地域間交流の推進・連携強化(「日中地域間交流推進セミナー」の開催、経済交流の推進、中国の地方政府職員の日本への招聘・派遣、中国の地方政府への専門家の派遣、JETプログラムの推進)
- ③ 日中両国間の相互理解の促進に資する情報発信
- ④ 中国の最新状況に係る研究

地方自治体と中国のつながり

【友好都市提携数】日中間の友好都市提携は1973年の神戸市と天津市の提携以来増加し、2021年7月現在で376件に達しました。提携相手国別にみた地方自治体の友好都市提携件数としては、アメリカ合衆国に次いで第2位となっています。

【在中国自治体事務所数】地方自治体が職員を派遣している在中国の自治体事務所、関係機関の数は2020年9月現在で44カ所あります。

在中国自治体事務所数

所在地	事務所数
北京	3
上海	23
大連	6
香港	7
その他	5

所長あいさつ

皆様、こんにちは。

北京事務所は1997年の開設以来、中国外交部、中日友好協会等の関係機関のご支援・ご協力をいただきながら、地方自治体の中国での活動及び中国の地方政府の日本での活動に対する支援、日本の地域の魅力の発信、地方自治体が必要とする中国に関する情報の提供、グローバル人材の育成など、さまざまな取組を通じて日中間の地域間交流を推進してまいりました。

日中両政府は2021年を「日中文化・スポーツ交流推進年」とし、スポーツを含む人的交流・文化交流を一層推進していくこととしています。当事務所としても、日中間の地域間交流が活発に行われ、相互理解が深まり、友好親善がさらなる進展を遂げる一年となるよう、関係機関の皆様とともに力を尽くしてまいります。

今後とも当事務所を積極的にご活用いただきますよう、よろしくお願い申し上げます。



所長：宮本 貴章
(総務省)

職員紹介・派遣元紹介

次長：堀池 美江 (兵庫県)



赴任3年目。担当は、事務所全体の管理、活動支援（兵庫県）など。兵庫県は、神戸港を中心に国際性の高い地域として発展してきました。古来有名な有馬温泉、世界遺産の姫路城などの優れた行楽地や、抜群の交通アクセス、先端技術を誇る企業の集積を持つ兵庫は、観光にも企業活動にも適しています。皆様のご来訪をお待ちしています。

調査役：間ヶ数 大峻 (東京都)



赴任1年目。担当は、経済交流推進事業及び情報収集・発信事業の管理、活動支援（東京都）など。北京市の友好都市である東京都は、産業や高度人材が集積する世界有数の経済都市である一方で、伝統とモダンが融合した町並みや芸術、豊富な食文化が揃う文化都市でもあります。一度のみならず二度三度と訪れていただき、TOKYOの魅力を知っていただけたらと思います。

所長補佐：根立 亜由美 (宮崎市)



赴任2年目。担当は、海外自治体幹部交流協力セミナー、LGOTP、活動支援（九州・沖縄地方）など。宮崎市は、光輝く太陽のもとで豊かな自然に囲まれたまちです。観光名所の一つである青島では、南国宮崎ならではの雰囲気を楽しむことができます。また、マンゴーなどの旬の果物や地鶏、焼酎など美味しい食べ物も楽しむことができます。気候が暖かく、人も温かい宮崎市へ是非お越しください。

所長補佐：羽根 実咲 (長野県)



赴任2年目。担当は、経理、活動支援（関東・中部地方）など。長野県は河北省との友好交流発展のほか、冬季五輪開催という経験を生かし、北京市との国際交流発展にも尽力しています。アルプス山脈と白樺が織りなす美しい自然風景をはじめとする長野県魅力を、広く世界に発信できるよう頑張ります。

所長補佐：田村 佳利 (鳥取県)



赴任1年目。担当は料理体験を通じた日本の魅力発信事業、日中地域間交流セミナー、自治体の活動支援依頼（中国地方、国・国関係団体）など。鳥取県は、県下どこからでも天の川が見える美しい星空など豊かな自然に囲まれています。また、「二十世紀梨」や「松葉がに」、「鳥取和牛」など四季それぞれの旬の味覚を味わうことのできる「食のみやこ」です。魅力あふれる鳥取県へ是非お越しください。

所長補佐：沢井 雅之 (香川県)



赴任1年目。担当は、経済交流強化事業全般、日系百貨店連携事業、活動支援（北海道・徳島・香川）など。香川県は“うどん県”という別名を持つほどうどんが有名ですが、瀬戸内海の島々を舞台にした現代芸術の祭典、瀬戸内国際芸術祭などに見られるアート県としての魅力、その他たくさんの魅力がありますが、ここでは書き切れないので、まずはうどんを食べにお越しください。

所長補佐：福田 慧美 (滋賀県)



赴任1年目。担当は、国際的スポーツイベントのPR事業、情報発信、専門家派遣、連携強化などです。滋賀県は、豊かな水と肥沃な土壌があり、ここから近江米や近江牛を始め、美味しい食材がたくさん育まれています。また、国宝・彦根城や湖中に大鳥居が立つ白鬚神社、日本遺産である竹生島等、名勝・景勝地も数多くあります。ぜひ一度滋賀へお越しください。

所長補佐：橋本 友彰 (愛媛県)



赴任1年目。担当は、JET関連、日系百貨店連携事業、活動支援（東北・愛媛・高知）など。愛媛県は、海と山に恵まれた自然豊かな県であり、柑橘類の生産量が日本トップクラスの「柑橘王国」です。また、日本最古の温泉である道後温泉をはじめ、松山城、内子の伝統的な町並み、東洋のマチュピチュと称される別子銅山跡地などの魅力ある観光地が多くあります。ぜひ一度愛媛県へお越しください。

主任調査員：張 琛



入所18年目。担当は、友好都市提携推進、海外自治体幹部交流セミナー、自治体職員協力交流事業、中国の関係機関との連絡調整や日本の自治体からの活動支援依頼など。日中地方間交流が各分野で盛んに行われつつ、着実な成果を上げております。この仕事に携わることができることを光栄に思い、日々頑張っています。

調査員：朱 莹



入所7年目。担当は、日中地域間交流推進セミナー、料理体験を通じた日本の魅力発信、事務所HPによる情報発信など。活発な民間交流は日中両国の相互理解を深め、友好関係に寄与する考えますので、このような民間交流に携わることが光栄に思います。微力ながらも、日々の仕事を通じて、日中関係の改善、発展に貢献できればと思います。

調査員補：宮 静



入所3年目。担当は、日中地域間交流推進セミナー、観光展覧等訪日プロモーション事業、専門家派遣事業、微信による情報発信、JETプログラム関連事業など。日中関係は改善され、地域間交流が再び活発になりつつある中、岩手県でのJET経験などを生かして、微力ながら日中地域間交流、日中相互理解のために、少しでも役に立てることができれば嬉しいです。

運転手：菅 鉄栓



入所21年目。事務所専属の運転手として、海外活動支援などの際のアテンドをサポートさせていただきます。皆さまに、安全かつスムーズに北京で活動していただけるよう、引き続き一杯頑張ります。私のおすすめの北京の名所は、万里の長城、頤和園、潭柘寺です。